



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
コード番号 8065 URL <https://www.satoshoji.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）野澤哲夫
問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）桶田昭仁 TEL 03-5218-5312
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	142,373	1.8	3,229	16.3	3,520	15.6	2,930	3.7
2025年3月期中間期	139,794	3.2	2,775	△2.3	3,045	△2.5	2,826	1.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 4,322百万円（203.4%） 2025年3月期中間期 1,424百万円（△73.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	139.38	137.48
2025年3月期中間期	134.18	131.69

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	171,799	71,939	41.7
2025年3月期	171,143	68,454	39.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 71,638百万円 2025年3月期 68,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	34.00	—	42.00	76.00
2026年3月期	—	38.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	38.00	76.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	1.9	6,800	△0.3	7,200	0.1	5,600	△6.9	266.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	21,799,050株	2025年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	739,164株	2025年3月期	813,079株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	21,028,224株	2025年3月期中間期	21,068,046株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進むなか、緩やかな回復傾向で推移しましたが、物価上昇の継続による個人消費の落ち込みや、米国通商政策の変遷から発生する影響への懸念など、不透明感の高い状況となりました。

このような状況下におきまして、当社グループは、第三次中期経営計画で掲げた経営目標の進捗状況を管理しながら各重点課題に取り組んでおり、当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は1,423億7千3百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は32億2千9百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益は35億2千万円（前年同期比15.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は29億3千万円（前年同期比3.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界や建産機業界向けの販売が堅調に推移したものの、材料価格の下落による影響があったこと等により、売上高は889億6千万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は13億4千8百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

② 非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、地金相場下落による影響等により、売上高は190億8千5百万円（前年同期比9.7%減）となりましたが、主要取引業界である商用車業界や建産機業界向けの部品販売が堅調に推移したこと等により、営業利益は2億5千1百万円（前年同期比65.6%増）となりました。

③ 電子事業

電子事業においては、液晶・半導体・HDD向け部材の輸出及び部品・素材の新規案件の販売が大幅に増加した事に加え、主力のプリント配線板用積層板の販売も通信インフラ用途向けを中心に堅調に推移した事により、売上高は229億4千9百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は12億6千1百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

④ ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は54億2千3百万円（前年同期比27.1%増）、営業利益は2億9千3百万円（前年同期比186.1%増）となりました。

⑤ 機械・工具事業

機械・工具事業においては、国内外の拠点網を活用しながら、取引先への販売活動を積極的に推進したこと等により、売上高は33億7千8百万円（前年同期比15.2%増）となりましたが、売上原価の増加等により、営業損失は2千7百万円（前年同期は営業利益2千6百万円）となりました。

⑥ 営業開発事業

営業開発事業においては、主力の商材及び工事案件を適宜受注したこと等により、売上高は25億7千5百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は1億1百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産

当中間連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて6億5千5百万円増加し、1,717億9千9百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物等の増加により固定資産が31億2千6百万円増加したことでありま

② 負債

当中間連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて28億2千8百万円減少し、998億6千万円となりました。その主な要因は、長期借入金等の減少により固定負債が11億4千万円減少したことでありま

③ 純資産

当中間連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて34億8千4百万円増加し、719億3千9百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が20億4千9百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が13億6百万円増加したことでありま

④ キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益が40億8千3百万円となりましたが、売上債権の減少額24億5千8百万円、仕入債務の減少額8億8千5百万円、棚卸資産の増加額11億2千5百万円、減価償却費6億4千7百万円、法人税等の支払額13億6千9百万円等により、38億8千8百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出20億5千6百万円、投資有価証券の売却による収入8億1千4百万円等により、12億4千3百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増額22億9千3百万円、長期借入金の返済による支出32億2千6百万円、配当金の支払額8億8千1百万円等により、17億3千3百万円の支出となりました。

これらの結果から、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ9億3千6百万円増加し、48億4千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月8日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,912	4,848
受取手形	3,110	2,175
電子記録債権	27,133	26,597
売掛金	54,952	53,709
商品及び製品	29,453	30,612
その他	7,321	5,486
貸倒引当金	△287	△304
流動資産合計	125,596	123,125
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,991	8,963
土地	14,320	14,365
その他(純額)	3,275	2,439
有形固定資産合計	24,587	25,768
無形固定資産	208	197
投資その他の資産		
投資有価証券	17,927	19,587
繰延税金資産	96	86
退職給付に係る資産	1,165	1,144
その他	1,676	1,994
貸倒引当金	△114	△105
投資その他の資産合計	20,751	22,708
固定資産合計	45,547	48,673
資産合計	171,143	171,799

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,605	49,032
電子記録債務	9,137	8,707
短期借入金	26,061	26,785
未払法人税等	1,537	1,233
契約負債	1,550	895
賞与引当金	1,903	1,664
その他	2,462	2,249
流動負債合計	92,257	90,569
固定負債		
長期借入金	6,141	4,402
繰延税金負債	3,767	4,389
退職給付に係る負債	217	232
役員退職慰労引当金	60	17
その他	244	249
固定負債合計	10,431	9,291
負債合計	102,688	99,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	732	695
利益剰余金	56,376	58,426
自己株式	△1,006	△915
株主資本合計	57,423	59,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,599	9,905
繰延ヘッジ損益	△6	1
為替換算調整勘定	2,126	2,202
その他の包括利益累計額合計	10,720	12,110
新株予約権	293	282
非支配株主持分	17	19
純資産合計	68,454	71,939
負債純資産合計	171,143	171,799

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	139,794	142,373
売上原価	129,192	131,049
売上総利益	10,601	11,324
販売費及び一般管理費	7,826	8,095
営業利益	2,775	3,229
営業外収益		
受取利息	14	22
受取配当金	358	361
受取賃貸料	52	49
仕入割引	20	23
持分法による投資利益	28	23
その他	55	35
営業外収益合計	529	516
営業外費用		
支払利息	157	162
売上債権売却損	1	1
賃貸費用	34	34
為替差損	10	4
その他	55	22
営業外費用合計	259	224
経常利益	3,045	3,520
特別利益		
固定資産売却益	477	2
投資有価証券売却益	525	517
補助金収入	—	50
特別利益合計	1,003	570
特別損失		
固定資産除売却損	5	3
投資有価証券評価損	3	—
投資有価証券売却損	6	3
子会社株式売却損	68	—
特別損失合計	83	7
税金等調整前中間純利益	3,965	4,083
法人税、住民税及び事業税	1,069	1,123
法人税等調整額	67	27
法人税等合計	1,137	1,151
中間純利益	2,827	2,931
非支配株主に帰属する中間純利益	1	0
親会社株主に帰属する中間純利益	2,826	2,930

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,827	2,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,691	1,306
繰延ヘッジ損益	△3	8
為替換算調整勘定	279	61
持分法適用会社に対する持分相当額	12	14
その他の包括利益合計	△1,402	1,390
中間包括利益	1,424	4,322
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,422	4,321
非支配株主に係る中間包括利益	2	1

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,965	4,083
減価償却費	514	647
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28	8
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△42
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	47	20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	12
受取利息及び受取配当金	△373	△383
支払利息	157	162
持分法による投資損益(△は益)	△28	△23
補助金収入	—	△50
投資有価証券売却損益(△は益)	△518	△514
関係会社株式売却損益(△は益)	68	—
固定資産除売却損益(△は益)	△472	1
売上債権の増減額(△は増加)	3,795	2,458
棚卸資産の増減額(△は増加)	△570	△1,125
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,725	△885
その他	△552	655
小計	△659	5,026
利息及び配当金の受取額	372	384
利息の支払額	△160	△162
補助金の受取額	—	10
法人税等の支払額	△1,055	△1,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,503	3,888
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,118	△2,056
有形固定資産の売却による収入	585	2
無形固定資産の取得による支出	△7	△48
無形固定資産の売却による収入	—	0
投資有価証券の取得による支出	△111	△12
投資有価証券の売却による収入	738	814
貸付けによる支出	△151	△42
貸付金の回収による収入	159	87
関係会社株式の取得による支出	△444	—
子会社株式の取得による支出	△34	—
子会社株式の売却による収入	42	—
その他	33	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,309	△1,243
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6,746	2,293
長期借入金の返済による支出	△1,361	△3,226
自己株式の取得による支出	△123	△0
配当金の支払額	△861	△881
その他	236	80
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,636	△1,733
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	852	936
現金及び現金同等物の期首残高	3,115	3,912
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	315	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,283	4,848

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	中間連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	89,342	21,146	19,877	4,265	2,933	2,228	139,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	89,342	21,146	19,877	4,265	2,933	2,228	139,794
セグメント利益	1,528	151	874	102	26	91	2,775

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	中間連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	88,960	19,085	22,949	5,423	3,378	2,575	142,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	88,960	19,085	22,949	5,423	3,378	2,575	142,373
セグメント利益又は損失 (△)	1,348	251	1,261	293	△27	101	3,229

(注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。